

のぞみ福井ニュースレター

(公益財団法人) がんの子どもを守る会福井支部 発行

TEL・FAX 0776-22-5132

Email nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部 URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>

支部 facebook ページ

<https://www.facebook.com/gannokodomofukui>

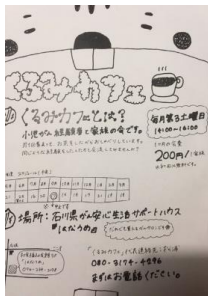
第59秋号

10月に入っても35度以上の日があったり、台風が上陸したり、不安定な天候が続いておりましたが、今日、体育の日は、ようやく秋らしい天気になっているようです。天高く馬肥ゆる秋。これからは、行楽、運動、音楽・芸術鑑賞ととても良い季節になります。食べ物もおいしい。。急な気候の変化故、体調には十分ご注意ください。。(文責：代表幹事)

9月4日(日) のぞみ北陸3県小児がん交流会 ご報告

北陸3県の小児がん関係者の交流会を石川県で富山支部と共催で開くのは、北陸3県の真ん中であること以外に、石川県にもたくさん的小児がん患者さんご家族、治療する病院があるのに支部がないからでもあります。石川県の小児がん患者さんのフォローのため、北陸という大きなくくりで支援を行っています。福井支部ができた10数年前から毎年一度はフォローに出向いています。本当は、石川にも支部を作りたいのですが、石川県の

がん安心サポートハウスの『集い場はなうめ』で出会った相談員さんのはからいで、活動場所を提供してもらいました。支部という縛りがなく自由な活動をするという形でH26年4月、金沢で、小児がん患者家族の会「くるみカフェ」を立ち上げてくださった松浦さんに今回、日々の活動の内容を発表していただきました。毎月、「はなうめ」でいい交流をされています。同じ経験をした方が**集まれる決まった場所**があること。それが一番大事であると考えます。本部のSWに来てもらい、最新の情報の提供をしてもらいました。福井からも敦賀看護大学の学生さん4名がボランティアとして参加してくれ、石川県の「はなうめ」の学生ボランティアさんと交流できました。そのほか子どもを亡くした親の方4名も参加してくれました。石川県と福井県の小慢自立支援員さんも参加してくれました。地元石川の小児がん患者のお母さんも来てくださり、経験者家族のグループで富山支部の幹事と松浦氏といろいろご相談したり交流されていたようです。全部で21名の参加者でした。和やかに終わってよかったです。今後も毎年続けていきます。



10月1日(土) 第16回中部小児がんトータルケア研究会 岐阜大会 ご報告

本年度は、岐阜市民病院が当番世話人で、岐阜駅隣のじゅうろくプラザにて中部東海北信越地区の小児がんを治療する医師、看護師、コメディカル、教育保育関係者、行政、患者家族が集い、日頃の活動や研究の報告発表を行い、中部地区の小児がんのトータルケアの向上につなげようという研究会です。16年前は医師の研究会であったものを患者家族にも門戸を広げてくださったことで大きな大会になっています。患者さん目線で考えるトータルケア。これに参加している病院は患者さん目線での治療環境向上に努力してくださっているといつも感じます。患者さん、ご家族自身も発表します。そのことで、患者・家族も自身を見つめなおすことができ、また一歩大きく成長できるんじゃないかと思えます。私も一度発表した経験があります。今年の演題は、AYA世代、小児がん教育、妊孕性、在宅移行、ターミナル、グリーフケアなど、バラエティに富んでいてとても充実した研究会になったと思います。実は来年度の開催は福井県です。福井大学が当番世話人になっています。福井支部も幹事として一緒にお手伝いします。演題の発表など、ご協力お願い致します。来年度平成29年9月30日土曜日、福井駅前アオツサ8階県民ホールにて行われます。

11月13日(日) 午後1:30~4:30 のぞみ福井ピアサポートカフェ3 奥越地区 開催いたします。

大野市中野町3-1-16 下庄公民館児童室にて、小児がん経験者ご家族、お子様を亡くされたご家族対象です。お茶とお菓子を囲んでリラックスしてお話しいたしましょう。ご相談には、小児がん専門のソーシャルワーカーがお伺いします。ご安心してお越しください。